

## 7月4日(木曜日) イベント「皮むき体験」の準備をする

【参加者：池本、浦野、越智宏、梶川、木谷、杉、鈴木哲、鈴木明、中

計9名】



7月15日に「子ども達体験倶楽部」の子ども達が森林公園で皮むき体験をするのでその準備を行った。

皮むき用の丸太を作るためにヒノキを2本除伐し、1.5mの長さに玉切りし、12本準備した。会場周辺の草刈り、掃き掃除、話を聞くための椅子（丸太）並べなどを行い、会場整備を終えた。

## 7月15日(月曜日)「皮むき体験」に子ども達驚きの声

【参加者：池本、浦野、越智宏、梶川、木谷、芝田、杉、鈴木哲、鈴木明、中

10名】



「子ども達体験倶楽部」の子ども達20名とその保護者20名が体験学習のために森林公園を訪れた。

初めに、モリメイトから森の大切さとモリメイト活動の様子を聞いた後、ヒノキの皮むき体験に挑戦した。

二人一組になり、1.5mのヒノキの丸太の皮むきである。樹皮の下に竹ベラを差し込み、皮を浮かせて端を引っ張ると皮は面白いようにむけていった。樹皮のつるつるした感触とヒノキの香りを感じながら皮むき体験を楽しんでいた。早くむけた子は「もっとやりたい！」と2本目に挑戦していた。親子のほほえましい風景もたくさん見ることができた。皮をむきながらの子ども達の「この丸太はどうするんですか。」「この皮は捨てるんですか」などの質問に、「丸太は公園内の橋に使うよ」「皮は捨てるけど、昔はこの皮も屋根に使っていたんだよ」というモリメイトの答えを聞き、自然の資源を無駄なく利用していたことに感心していた。

その後、スギ・ヒノキの小径を散策し、最後に参加者全員の集合写真を撮りイベントは終了した。



7月11日(木曜日) 雨のため作業中止

7月18日(木曜日) 熱中症警戒アラート発令のため作業中止

7月25日(木曜日) 熱中症警戒アラート発令のため

モリメイト会議だけを行い作業中止

【参加者:池本、浦野、越智宏、梶川、木谷、芝田、杉、鈴木哲、濱田、中

10名】

#### モリメイト会議

- ◎ 子ども達体験倶楽部「皮むき体験」イベントの感想や課題を出し合う
  - ・子ども達体験倶楽部の子ども達の体験学習は今年で終わるが「皮むき体験」のイベントは残していきたい
- ◎ 森林ボランティア活動支援事業助成決定
- ◎ モリメイト募集チラシを検討する
- ◎ 酷暑時におけるモリメイト活動について話し合う
  - ・原則、熱中症警戒アラートが発令された場合、モリメイト活動は中止とする

8月1・8・15日(木曜日) 夏休み

8月22日(木曜日) 1か月ぶりのモリメイト活動・森林公園散策

【参加者:池本、浦野、越智宏、梶川、木谷、芝田、杉、鈴木哲、中、濱田

計10名】

約1か月ぶりのモリメイト活動である。

森林公園を散策しようということになり、サギソウ園へ向かった。

夏真っ只中、サギソウは、鷺が羽を広げたような姿で純白の花を咲かせていた。その涼しげな様子は暑さを和らげてくれた。去年よりたくさんの花を咲かせていたが、高温と雨の少なさからか一つ一つの花は小さいように思えた。

次はトンボ池に行ったが、残念ながらハッチョウトンボの姿は見られなかった。最後にモリメイトフィールドの様子を見に行った。クヌギの植樹地の雑草は暑さのためか予想していたほど伸びていなかった。

その後、ビジターコテージに戻りモリメイト会議を行う。



#### モリメイト会議

- ◎ 活動発信のツールとしてのラインの活用について
  - ・モリメイト会議の議事録は、ラインノートで共有
  - ・モリメイト通信の原稿は、ラインノートにアップして前もって検討
- ◎ 森林ボランティア活動支援事業の日程について
  - ・第10回「くぬぎの森づくり」 令和6年11月10日(日曜日)
  - ・「落ち葉で腐葉土を作ってカブトムシを育てよう」 令和6年12月8日(日曜日)
  - ・「シイタケの菌打ち体験」 令和7年2月9日(日曜日)